

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540502 環境美化推進事業		主管課名 環境課								
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 小野田 幸男						
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
	(1) 事業の概要										
	・環境美化並びに快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減 量化・資源化について地域住民が自ら取り組んでいただいでいい くよう実践活動の輪を広げるための支援をする。			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				補助金額	千円						
				その指標							
	(25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		各行政区の環境美化推進協議会が実施する環境美化活動に対して補助金を交付した。 ・地区環境美化推進協議会 90,000円(上限) ・小中学校、保育園、幼稚園、公共施設にて緑のカーテン事業を実施。 ・一般家庭を対象に緑のカーテン用苗を無料配布。								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市民			名称	単位							
			人口	人							
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
環境美化意識の醸成及び環境美化の実践をする			名称	単位							
			生活環境の保全の実践活動を実施した行政区数	行政区							
			生活環境の保全の実践活動に参加したのべ人数	人							
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
環境美化意識の醸成、環境美化の実践			名称	単位							
			環境美化実践活動回数	回							
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の 活動指標		千円	2,250	2,250	2,250	0	0	0			
(6)の 対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000			
(7)の 成果指標		行政区	25	25	25	25	25	25			
		人	56,209	56,625	57,000	57,500	58,000	58,500			
(8)の結果の 成果指標		回	113	121	120	120	120	120			
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
(11) コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	5,898	5,966	6,514	4,264	4,264	4,264			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	460	460	550	550	550	550			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	5,438	5,506	5,964	3,714	3,714	3,714			
人件費 B		千円	6,303	5,464	5,576	5,576	5,576	5,576			
正職員従事時間×人数		時間×人	324×5	284×5	290×5	290×5	290×5	290×5			
正職員以外の人件費		千円	200	200	200	200	200	200			
その他費用 C		千円	198	198	200	200	200	200			
トータルコスト A+B+C		千円	12,399	11,628	12,290	10,040	10,040	10,040			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540502 環境美化推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成7年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 環境美化及び快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減量化・資源化について市民自らが取り組んでいただくよう実践活動の輪を広げるための支援をする。	・マナー並びにモラルに対する意識改革の徹底に地道な啓発活動が必要である。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市環境美化に関する条例 公衆衛生の向上生活環境の保全資源の有効利用の促進につながり清潔で美しいまちづくりを行うとともに市民の意識高揚になる。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容	継続していくことで成果が少しずつ向上すると考えるため、廃止はできない。	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	成果の向上は市民の意識の向上であり、より一層の啓発に努めたい。	
	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・ポイ捨て等の防止に関する条例の施行により、行政だけでなく地域・住民・事業所が一体となって環境対策に取り組める体制作りを一層推進し、環境配慮型の新たなライフスタイルへの転換を求めていく。 ・平成27年度より、補助金の効率化、行政区事務の手続きの簡素化及び各行政区の独自性を高めていくため、他の補助金と統合し行政区一括交付金としていく。					